

リサイクル通信（2021年11月10日号）に当社記事が掲載されました



デジタルサイネージ型の「トレカ自販機」

ティーツー サイネージ型のトレカ自販機 直営10店で展開へ

「古本市場」などを展開するティーツー（岡山県岡山市）は、デジタルサイネージ型の自販機を用いて中古トレカを販売する取り組みを広げている。この「トレカ自販機」を年

内に直営10店で展開する。また外販も予定している。

店内でショーケースに入れて陳列したり、一般的な自販機でトレカを扱ったりする例はあるが、デジタルサイ

ネージ型自販機で扱う例は珍しい。ティーツーはこれを自販機メーカーと共同で企画開発した。デジタルの特性を活かし、売れ筋商品や商品補充の確なタイミングを効率よく把握することができる。またQR決済にも対応しているほか、ロケーション広告機能も併せ持っている。

同社では9月に奈良県内のイオンモールに開業した、古本市場の小型業態「ふるいち」に初めてトレカ自販機を試験導入していた。「物珍しさで購入するお客様が増えている。既存店では一般的な自販機でトレカを扱っており、その中で大きく売り上げている店舗と同程度を売り上げ、手応えを感じている」（商品企画部 荒金祥行部長）。トレカ業界では自販機をガチャガチャとして利用することが主流という。「当社もガチャガチャ感覚で楽しめるようにしており、大変好評を得ている」（同氏）



商品企画部
荒金祥行部長

種類は遊戯王、デュゴンボールヒーローズの4つで、各種で複数ある。の価格を設定してい